

2024年度 事業報告

NPO法人 おおさかこども多文化センター

I 事業期間

2024 年4月1日 ~ 2025 年3月31日

II 事業の成果

長く続いたコロナ禍もようやく終焉をむかえ、オコタツクの活動もほぼ以前の形を取り戻した状況になった。

池田市在日外国人日本語指導支援事業（池田市教育委員会委託事業）は、教育委員会、関係する学校からの信頼を構築しながら、幼稚園・小学校・中学校の日本語指導、児童・生徒の母語支援、および保護者支援として通訳派遣を行なった。

ボランティアによる外国につながる子どもの居場所づくりと学習支援教室「サタデークラス」運営は、対面・オンラインでの支援体制を継続して実施し、参加者の学力向上に関わることができた。

多文化にふれる絵本関係の活動については、例年通り H2O サンタプロジェクト子どもカレッジに参加（3日間）したほか、特筆すべきことは、この分野の活動が評価され、子供の読書活動優秀実践団体として 2024 年度文部科学大臣表彰および第 55 回博報賞を受賞することができた。オコタツク創立以来のこの活動が社会的に大きく認められたことは非常に感慨深い。

教育相談事業は、「外国人家族のための高校進学説明・相談会」、「外国人家族のための教育相談会」を実施し、公的機関の進路ガイダンスでは把握できない子ども、保護者、支援者への支援を行うことができた。

ヒューライツ大阪、子どもの夢応援ネットワーク、H2O サンタ、阪急阪神ホールディングズ等との協働も進んだ。

III 事業の実施状況

I 特定非営利活動に関わる事業

(1) (事業名) 池田市在日外国人日本語指導支援事業（池田市教育委員会委託事業）

(内 容) 池田市立小学校4校、中学校1校に日本語専門員による日本語指導の実施 同時に、児童の母語ができるサポーターを小学校4校、中学校1校、池田市立幼稚園2園に母語サポーターを派遣。夏・冬の長期休みの宿題教室を開催。入学・入園、編入手続き、保護者懇談などで通訳派遣。小中学校用の児童生徒環境調査票翻訳等の改訂版の翻訳実施（中国語、英語、ベトナム語、インドネシア語）

(実施期間) 2024年4月 ~ 2025年3月

(収 入) 5,000,000円 (支 出) 5,000,000円

(2) (事業名) サタデークラスの運営

(内 容) 今年度も ECC 国際外語専門学校のご厚意により大阪市内外の外国につながる子どもたちに居場所と学習支援の場を提供することができた。24年度は、本来の教室における対面学習に戻した。教室に参加できない子どものためにオンライン学習を実施した。昨年からの子どもの利用急増とボランティア不足の為、子どもの新規受け入れ中止を引き続き行わざるをえなかった。その為、新規の子ども参加がなかったため、収入が少し減少。

ボランティア説明会への応募はあるが、ボランティア登録後、常に参加できるボランティアの定着が不安定。また、ボランティアコーディネーターも少なく、何度もコーディネーター参加を呼びかけるが希望者はなかった。その為、コーディネーターの負担が大きい。このような人材問題解決のために、HP、SNS、パンフレット等で情報発信を行い、ボランティア登録者の増員を図る。

来年度がサタデークラス創立20周年になり、企画作成グループを発足し、内容を固めている。

(実施期間) 2024年4月~2025年3月 毎週土曜日の午後

(オンラインと対面併用支援は46回、オンラインのみ1回)

(事業の対象者) 大阪市内外在住の外国につながる6歳から18歳までの子どもたち

(収 入) 115,446 円 (寄付、子ども参加費一人初年度のみ2,000 円、説明会参加費)

(支 出) 150,165 円

(3) (事業名) 多文化にふれる絵本活動 (積水ハウスマッチングプログラム助成事業)

(内 容) H2O サンタ NPO フェスティバルのこどもカレッジに参加、阪急百貨店うめだ本店9階祝祭広場に、オコタックのブースを3日間設置(8月3、4、5日)、多言語のおはなし会、インドネシアの宮廷舞踊紹介、世界の文字を使って名刺作成やモンゴルの文化紹介・中国の切り絵作りのワークショップを実施。まちライブラリー@立命館大いばらきキャンパス(10月20日)・大阪市立浪速図書館(11月23日)で「多文化にふれるえほんのひろば」を開催。大阪市立磯路小学校で多文化理解教育講座(12月16日)の実施。

(収 入) 400,000円 (支 出) 404,032円

(4) (事業名) 外国人家族のための教育相談会(一部大和証券財団ボランティア助成)

(内 容) 大阪府の高校進学のおしき、日本の学校教育制度等の情報が十分でない外国人家族、生徒のための相談会を実施した。11月4日『外国人家族のための高校進学説明・相談会』、2月15日『外国人家族のための教育相談会』開催。

(事業の対象者) 大阪府内の外国につながる子ども、その家族、学校教員、地域の支援者等

(収 入) 115,736円(※2月15日実施分に対する助成金)

(支 出) 170,396円

(5) (事業名) 講師・通訳紹介事業および翻訳事業

(内 容) 研修講座の講師、通訳、非常勤講師等、当NPOが推薦する人材を、自治体、国際交流協会、小・中・高校等に紹介。大阪府教育庁から、高校生対象の進路説明会、高校進学フェアの通訳派遣を受託。

(収入) 375,979円 (支出) 245,800円

(6) (事業名) ヒューライツ大阪との共催事業 ―外国にルーツを持つ子どもたちの教育課題を考えるワークショップ―

(内 容) セミナー「移民の子どもに隣に座って考えたこと」

大阪・ミナミの「支援教室」やイギリスでのボランティア経験から考えたことを中心に、「外国にルーツを持つ子どもとは?」「支援とは」「共生とは」を参加者と一緒に考える機会を提供。

(実施日) 7月13日(土) 14:00~16:00 @ヒューライツ大阪研修室

(講 師) 玉置 太郎さん(朝日新聞社)

(収 入) 0円 (支 出) 0円

(7) (事業名) 子どもの夢応援ネットワークとの協働・協力

(内 容) 大阪府知事、教育長への政策提言提出(10月8日、大阪府庁)

「大阪府の公立学校における外国につながる児童生徒の教育環境充実のための要望書」

在留資格が非正規滞在の学生に対する奨学金『KOYUME 奨学金』に関わる活動。

「KOYUME 奨学金交流会」参加(1月7日、ヒューライツ大阪セミナー室)

(収 入) 0円 (支 出) 0円

(8) (事業名) 文献・資料の収集と公開、及びリソースセンターとしての環境整備

(内 容) 外国につながる子どもたちの教育支援・多文化社会の実現に役に立つ資料・教材や多言語の絵本を含む文献を収集・整理して、貸し出し中。

(9) (事業名) 外国につながる子どもの教育に関わる相談事業

(内 容) 大阪の学校教育についての相談、識字日本語教育施設や学習教室情報、ボランティア情報、学校生活における相談(発達に課題がある子どもについて等)、その他(取材依頼、在留資格関係等)

(相談者) 府内外の子どもの保護者、府教育庁・市町村教育委員会事務局職員、他府県教育委員会職員、府立高校、市町村小中学校教員、国際交流協会職員、研究者(府内外大学)、識字日本語教育関係者、地域の支援者、ボランティア希望者等

(相談件数) 92件

(収 入) 0円 (支 出) 0円 (2016 年度より大阪府人権協会の相談登録メンバー)

(10) (事業名) 企業・関連団体との連携と NPO「おおさかこども多文化センター」としての実績作り

(内 容) H2O サンタ NPO フェスティバルの子どもカレッジ参加など(財)H2O サンタプロジェクトを通じて、オコ
タックの広報、寄付金の配分受領。

さらに(株)阪急阪神ホールディングズおよび阪急阪神ホテルズとは「フェアトレード商品販売会」の売り
上げの一部の寄付などで協働。

(収 入) 141,881 円 (支 出) 0円

(11) (事業名) 情報発信

(内 容) ホームページや、Facebookなど SNS の活用による情報発信のみならず、関係者のゆるやかなネットワ
ーク構築の推進。

(収 入) 0円 (支 出) 4,125 円

当初予定したが実施しなかった事業

- ・OOS(大阪大学オムニサイト)事業
- ・外国につながる子ども支援基金(ころちゃん基金)設立準備事業

2 その他の事業

特になし。

IV 会員総会の開催状況

第 14 回通常総会

(日 時) 5月25 日(土) 10:00~10:40

(場 所) ヒューライツ大阪 セミナー室

(社員総数) 45 名

(出席者数) 34 名 (うち委任状出席者数 21 名)

(内 容) 2023 年度事業報告、決算報告、監査報告等

2024年度事業計画、予算等

以上のすべての案件が原案通り可決された。

総会后、場所を変えて、総会参加者の情報交換をおこなった。

V 理事会その他の役員会の開催

理事会 開催回数 2 回: 5 月 22 日、3 月 11 日